

# 感震ブレーカー設置助成のご案内



令和3年

名古屋市防災危機管理局 危機管理企画室

～ 目次 ～

はじめに . . . . .	2
手続きの流れ . . . . .	4
交付申請書の記入方法 . . . . .	5
完了届の記入方法 . . . . .	9
請求書の記入方法 . . . . .	13
(参考1)申請書等チェック表 . . . . .	15
(参考2)木造住宅密集地域対象地区一覧 . . . . .	17

## ～はじめに～

### ●趣旨

地震時の出火防止対策として有効とされる感震ブレーカーの設置費用の一部を助成し、大規模地震時の火災による被害を軽減することを目的としています。

### ●対象者

名古屋市内において所有または居住する住宅に感震ブレーカーを設置する方。

(居住とは、賃貸住宅に居住する契約者本人)

ただし、国、地方公共団体以外の方であり、補助対象住宅が国、地方公共団体所有（県営住宅や市営住宅等）でない場合に限りません。

### ●対象機種

分電盤タイプを助成の対象としています。(一部例外あり)

分電盤タイプの特徴は、ドアの開け閉めによる振動等による誤作動が少なく、揺れを感じた後3分程度ブザーが鳴った後に電気を遮断します。

助成対象機種の詳細は以下のとおりです。

- (ア) 一般社団法人日本配線システム工業会の感震機能付住宅用分電盤（JWDS0007 付 2）の規格で定める構造及び機能を有する内蔵型のもの。（分電盤タイプ）
- (イ) 一般社団法人日本配線システム工業会の感震機能付住宅用分電盤（JWDS0007 付 2）の規格で定める構造及び機能を有する後付型のもの。（分電盤タイプ）
- (ウ) (ア) 又は (イ) と同程度の機能を有する一般財団法人日本消防設備安全センターによる消防防災製品等推奨証の交付を受けているもの。

### ●助成金額

区 分	木造住宅密集地域	その他の地域
既にお住まいの住宅に取付ける場合	上限 40,000 円 (助成率 2 分の 1)	上限 26,000 円 (助成率 3 分の 1)
新築等の際に(ア)または(イ)を取付ける場合	一律 10,000 円 (助成率 2 分の 1)	一律 6,000 円 (助成率 3 分の 1)
新築等の際に(ウ)を取付ける場合	上限 10,000 円 (助成率 2 分の 1)	上限 6,000 円 (助成率 3 分の 1)

※助成率：設置にかかる費用に対する助成金の割合

## ●注意事項

- ・感震ブレーカーを設置する前に申請してください。助成金交付決定前に機器の購入、設置をした場合は助成対象外になります。必ず交付決定通知書が届いた後に設置してください。
- ・受付期間は5月6日（木）～1月31日（月）です。予算に達するまで先着順に受け付けます。ただし、申請金額が年間の予算額に達した場合には募集期間中でも受付を終了します。
- ・申請書類は区役所総務課または消防署総務課窓口を持参してください。受付は、平日の午前8時45分～午後5時15分の間です。土・日・祝祭日及び時間外での受付は致しかねます。
- ・交付決定後の手続きについては、全て「郵送」での手続きになります。
- ・申請書類の作成には、消せるボールペンや鉛筆を使用しないでください。
- ・「名古屋市感震ブレーカー設置助成金交付要綱」もご確認ください。

## ●その他

電気工事店をお探しの方は、愛知県電気工事業工業組合にお問い合わせください。

(TEL : 052-971-7151)

## ●昨年度からの変更点

- ・押印の廃止
- ・申請者要件及び補助対象住宅要件の変更。

# 手続きの流れ

## 交付申請【持参】

※申請窓口：区役所総務課  
消防署総務課

「交付申請書」(P5～6 参照)を記入し「添付書類」(P7～8 参照)と合わせて、持参してください。

※書類審査のため、受付から交付決定までに2週間程度の期間をいただいております。期間の短縮の要望には応じかねますので、期間に余裕をもってお申込みください。

【受付期間：5月6日(木)～1月31日(月)】

## 交付決定

## 設置

交付決定後、「交付決定通知書」を送付しますので、必ず交付決定通知書が届いてから、機器の購入・設置を行ってください。

※申請内容を変更する場合は、変更申請書の提出が必要となる場合がありますので事前にご連絡ください。

## 完了報告【郵送】

※郵送先：防災危機管理局  
危機管理企画室

設置完了後「完了届」(P9～10 参照)を記入し、「添付書類」(P11～12 参照)と合わせて郵送で提出してください。送付先は巻末の問合せ先をご覧ください。 【締切：令和4年2月28日(月)】

## 請求【郵送】

※郵送先：防災危機管理局  
危機管理企画室

助成金確定後、「助成金確定通知書」を送付しますので、「請求書」(P13～14 参照)を郵送で提出してください。送付先は巻末の問合せ先をご覧ください。

## 交付金の受取

「請求書」の内容を確認後、2週間程度で指定の口座に助成金を振込みます。

# 交付申請書の記入方法

① (提出年月日) 年 月 日

(あて先) 名古屋市長

(申請者)

注) 〒  
住所  
フリガナ  
氏名  
生年月日  
電話番号

## 感震ブレーカー設置助成金交付申請書

下記のとおり、助成金の交付を受けたいので、名古屋市感震ブレーカー設置助成金交付要綱第6条の規定により、関係書類を添えて申請します。

なお、本申請をするにあたり、要綱の規定及び要綱の規定に基づく条件を遵守します。

### 記

#### 1. 所在地等

区分	<input type="checkbox"/> 所有 <input type="checkbox"/> 賃貸 ③
所在地	名古屋市 _____ 区 ④ <input type="checkbox"/> 木造住宅密集地域 <input type="checkbox"/> その他の地域
設置種別	<input type="checkbox"/> 既設分電盤を取替え又は取付け <input type="checkbox"/> 新築等の際に取付け ⑤
設置予定製品 (メーカー、型番)	⑥
設置に要する金額 <sup>注)2</sup> (税込)	⑦
申請額 <sup>注)3</sup>	⑧
完了予定日	年 月 ⑨ 日

2. 所有者または管理者の承諾（「1. 所在地等」の区分において賃貸を選択した場合に記入）  
私が所有又は管理する住宅に、上記器具を設置することを承諾します。

年 月 日

⑩ 住所  
氏名

この申請に際し、他の所有者等との間において紛争等が生じた場合には、自己の責任において解決します。

注)1 法人その他の団体にあつては、申請者の住所欄にその事務所又は事業所の所在地を、氏名欄にその名称及び代表者氏名を記入してください。

注)2 新築等の際に感震ブレーカー（内蔵型）を取付ける場合は、記入不要です。

注)3 申請額は100円単位とし、100円未満は切り捨ててください。

①「提出年月日」

必ず申請書を提出する日をご記入ください。

②「申請者」

申請者は原則、住宅を所有する方が申請する場合は所有者本人、賃貸住宅の居住者が申請する場合は契約者本人に限ります。日中連絡の取れる電話番号を記載してください。

③「区分」

所有：住宅の所有者が申請する場合

賃貸：住宅の居住者が申請する場合

④「所在地」

区分欄が所有の場合、「登記事項証明書」又は「固定資産税・都市計画税の課税明細書」等に記載されている建物の所在地を記入してください。新築の場合、「建築確認済証」等に記載されている建築場所を記入してください。

賃貸の場合、「賃貸借契約書」に記載の所在地を記入してください。

※「木造住宅密集地域」に該当するかどうかはP17（参考2）をご確認ください。

⑤「設置種別」

既設分電盤を取替え：既存の住宅の分電盤を新たに感震ブレーカーが内蔵されたものと取替える場合、又は所有する住宅の既設の分電盤に感震ブレーカーを取付ける場合

新築等の際に取付け：新築、増築、改築で感震ブレーカーが内蔵された分電盤を新たに取付け、又は分電盤とともに感震ブレーカーを取付ける場合

⑥「設置予定製品」

カタログ等のメーカー、型番又は製品名を転記してください。不明の場合は設置業者に確認してください。

⑦「設置に要する金額」

見積書に記載された税込の金額を記入してください。

⑧「申請額」

申請額はP2をよく読み正しく記入してください。申請額は100円単位とし、100円未満は切り捨ててください。

（例）対象地域：木造住宅密集地域

設置種別：既設分電盤を取替え又は取付け

見積金額：79,500円の場合

$79,500 \text{円} \times 1/2 = 39,750 \text{円} \rightarrow 39,700 \text{円}$ （端数切捨）

⑨「完了予定日」

完了報告期限は2月末日です。2月末日より前の日付を記入してください。

⑩「承諾」

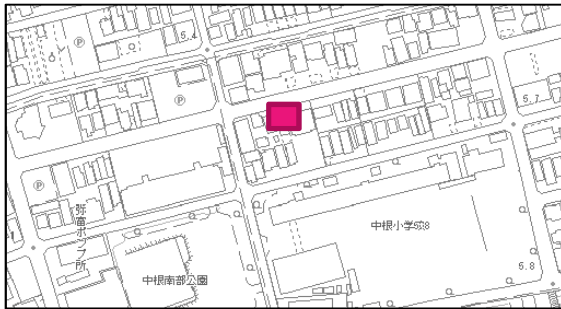
「賃貸借契約書」に記載の所有者または管理者が記入してください。

●添付書類

(1) 「既設分電盤を取替え」または「既設分電盤に取付け」の場合

ア 位置図

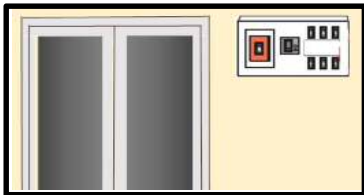
感震ブレーカーを設置する住宅が特定できるように囲みや矢印をつけてください。



(参考：名古屋市都市計画基本図)

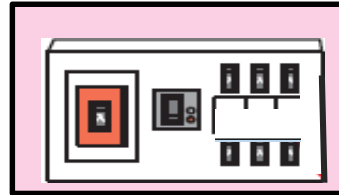
イ 設置前の写真×2枚

1：既設分電盤の設置場所がわかる写真



壁や窓など分電盤の周りが映るように撮影してください

2：既設分電盤を近くから写した写真



既設分電盤の細部が映るよう近距離で撮影してください

ウ 設置する住宅の所有者、所在地、種類がわかる書類

①所有の場合

「登記事項証明書」（発効から3か月以内のもの）、「固定資産税及び都市計画税の課税明細書」（令和3年度のもの）などを提出してください。

※いずれも写しで可

②賃貸の場合

賃貸借契約書の写しを提出してください。

エ 費用がわかる見積書

御見積書 (例) 平成29年10月17日

① ●●●●様

〒xxx-xxxx  
名古屋市千種区●●町1-1-1  
株式会社●●電気商会 社印

御見積金額 (税別)	¥60,000
消費税	¥4,800
御見積金額 (税込)	¥64,800

品目	品名	単位	数量	単価	金額	備考
1	感震ブレーカー付分電盤 LGH5547X (●●工業)		1	35,000	35,000	
2	工事費 (取付工事)		1	25,000	25,000	
3						
4						
5						
	小計				60,000	
	値引					
	合計				60,000	

① あて名が「申請者」となっていること (苗字のみも可)

② 設置予定製品のメーカー、型番又は製品名を確認してください

オ 設置予定製品のメーカー、型番又は製品名がわかる書類

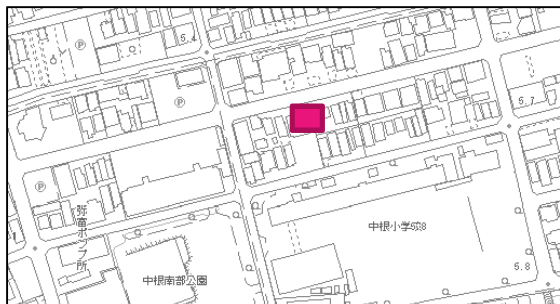
設置予定製品のメーカー、型番又は製品名がわかる書類 (カタログの写し等) などをご提出ください。



(2) 「新築等の際に取付け」の場合

ア 位置図

感震ブレーカーを設置する住宅が特定できるように囲みや矢印をつけてください。



(参考：名古屋市都市計画基本図)

イ 新築等する住宅の建築主、所在、用途などがわかる書類

「建築確認済証の写し」など建築主、所在、用途などがわかる書類をご提出ください。

ウ 設置予定製品のメーカー、型番又は製品名がわかる書類

設置予定製品のメーカー、型番又は製品名がわかる書類（カタログの写し等）をご提出ください。

エ 費用がわかる見積書

(P2の「助成の対象機種(ウ)」を設置する場合のみ必要)

御見積書 (例) 平成29年10月17日

① ●●●●様

〒XXXX-XXXX  
名古屋市千種区●●町1-1-1  
株式会社●●電気商会 社印

御見積金額(税別)	¥60,000
消費税	¥4,800
御見積金額(税込)	¥64,800

番号	品名	適用	数量	単価	金額	備考
1	地震ブレーカー付地盤線 (LGH554/A (●●●●))		1	35,000	35,000	
2	工事費	取付け工事	1	25,000	25,000	
3						
4						
5						
小計					60,000	
値引						
合計					60,000	

① あて名が「申請者」となっていること（苗字のみでも可）

② 設置予定製品のメーカー、型番又は製品名を確認してください

# 完了届の記入方法

(あて先) 名古屋市長

(提出年月日) ① 年 月 日

(申請者) 住所  
氏名  
電話番号 ②

## 完了届

③ 年 月 日付け ④ 第 号にて交付決定の通知のありました助成金について、助成金の対象となる感震ブレイカーの設置が完了したので、名古屋市感震ブレイカー設置助成金交付要綱第 14 条第 1 項の規定により下記のとおり関係書類を添えて届け出ます。

### 記

1 完了年月日

年 ⑤ 月 日

2 添付書類

(1) 第 4 条第 1 項第 1 号及び第 2 号に該当する場合

- ア 領収証の写し
- イ 設置後の写真
- ウ その他市長が必要と認める書類

(2) 第 4 条第 1 項第 3 号及び第 4 号に該当する場合

- ア 領収証等の写し
- イ 設置後の写真
- ウ 登記事項証明書（発行から 3 か月以内のもの）又は建築基準法（昭和 25 年法律第 201 号）第 7 条第 5 項又は第 7 条の 2 第 5 項の規定における検査済証の写しなど新築等したことがわかる書類
- エ その他市長が必要と認める写真

①「提出年月日」欄

完了届を提出する年月日を記入してください。

②「申請者」欄

「交付申請書」と同じ内容を記入してください。

③「助成金交付日記入」欄

「交付決定通知書」に記載の「交付日」を記入してください。

④「交付番号記入」欄

「交付決定通知書」に記載の「交付番号」を記入してください

■「交付決定通知書」の例

第2号様式(第7条関係)

④ 第 号  
③ 年 月 日

様

名古屋市長

感震ブレーカー設置助成金交付決定通知書

年 月 日付けにて交付申請がありました助成金については、下記のとおり交付することを決定しましたので、名古屋市感震ブレーカー設置助成金交付要綱第7条第3項の規定により通知します。

記

1 物件所在地

2 交付決定金額 \_\_\_\_\_ 円

⑤「完了年月日」欄

感震ブレーカーの設置が完了した年月日をご記入ください

## ●添付書類

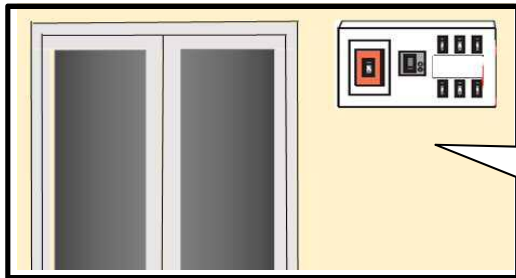
(1) 「既設分電盤を取替え」または「既設分電盤に取付け」の場合

ア 領収証の写し

あて名が申請者となっていることを確認してください。(苗字のみも可)

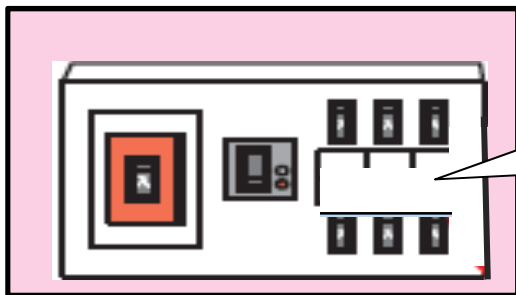
イ 設置後の写真

1 枚目：感震ブレーカーの設置場所がわかる写真



壁や窓など分電盤の周りが映るように  
撮影してください

2 枚目：設置した感震ブレーカーの詳細が分かる近くから写した写真



感震ブレーカーの細部が映るよう近  
距離で撮影してください

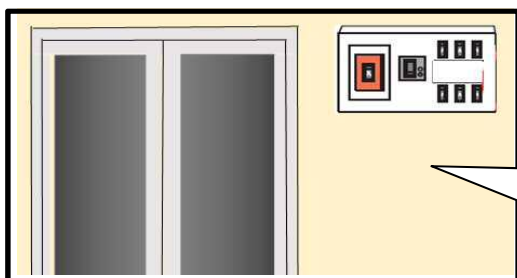
(2) 「新築等の際に取付け」の場合

ア 領収証等の写し

あて名が申請者となっていることを確認してください。(苗字のみも可)

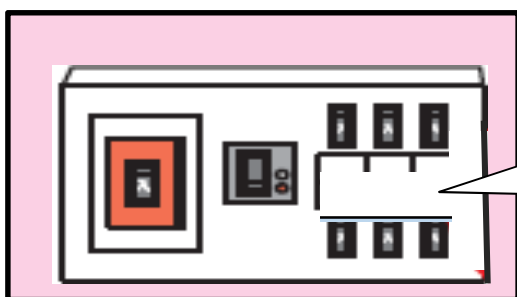
イ 設置後の写真

1 枚目：感震ブレーカーの設置場所がわかる写真



壁や窓など分電盤の周りが映るように  
撮影してください

2 枚目：設置した感震ブレーカーの詳細が分かる近くから写した写真



感震ブレーカーの細部が映るよう近  
距離で撮影してください

ウ 新築等したことがわかる書類

「登記事項証明書」(発行から3か月以内のもの)または「建築検査済証の写し」  
など

# 請求書の記入方法

(あて先) 名古屋市長

(提出年月日) ① 年 月 日

(申請者)

住所  
氏名  
電話番号

②

## 請 求 書

③ 年 月 日付け ④ 第 号の にて通知のありました、名古屋  
市感震ブレーカー設置助成金として下記のとおり請求します。

記

(請求額)

⑤

円

振 込 先 金 融 機 関	金融機関名	銀行 金庫 農協						支店
	預金の種類	普通・当座 (該当するものを○で囲んでください)						
	口座番号 (右づめ)							
	フリガナ							
	口座名義人							

- ① 「提出年月日」欄  
請求書を提出する年月日を記入してください。
  - ② 「申請者」欄  
「交付申請書」、「完了届」と同じ内容を記入してください。
  - ③ 「助成金確定日記入」欄  
「交付確定通知書」に記載の「確定日」を記入してください。
  - ④ 「交付番号記入」欄  
「交付確定通知書」に記載の「交付番号」を記入してください
- 「交付確定通知書」の例

第9号様式 (第14条関係)

④ 第 号  
③ 年 月 日

様

名古屋市長

**感震ブレーカー設置助成金確定通知書**

年 月 日付けにて完了届の提出がありました助成金については、下記のとおり交付金額を確定しましたので、名古屋市感震ブレーカー設置助成金交付要綱第14条第2項の規定により通知します。

なお、この通知書を受領後、すみやかに請求書を提出してください。

記

1 所在地

2 交付確定金額 \_\_\_\_\_ 円

- ⑤ 「請求額」欄  
「助成金確定通知書」の「交付確定金額」を記入してください。
- ⑥ 「振込先金融機関」欄  
振込先の口座を記入してください。口座番号は右づめでお願いします。  
※申請者本人名義の口座を記入してください。

# (参考1) 申請書等チェック表

## 助成金交付申請書 提出時 チェック表

助成金交付申請書		チェック
①	提出日が記入されているか。	
②	住所、氏名（フリガナ）、生年月日、日中連絡の取れる電話番号は記入されているか。	
③	区分のチェックは入っているか。	
④	証明書類に記載されている所在地が記入されているか。 木造住宅密集地域、その他地域のチェックは入っているか。 ※P17（参考2）を参考に所在地の対象地域を確認してください。	
⑤	設置種別のチェックは入っているか。	
⑥	メーカー名、型番又は製品名は記入されているか。	
⑦	金額は見積書（税込）のとおりか。（新築等の一部の場合を除く）	
⑧	申請額の計算は正しいか。（木造住宅密集地域 1/2、その他地域 1/3）	
⑨	完了予定日は記入しているか。	
⑩	住宅の所有者または管理者に承諾を得ているか。	
添付書類（「既設分電盤を取替えまたは既設分電盤に取付け」の場合）		チェック
ア	位置図（地図のコピー等）	
イ	設置前の写真×2枚（設置場所がわかる写真、近くから映した写真）	
ウ	設置する住宅の所有者、所在地、用途がわかる書類	
	所在地が申請書と一致しているか。	
	用途が「住宅」となっているか。（賃貸の場合は不要）	
エ	費用がわかる見積書	
	あて名が申請者と一致しているか。	
	「メーカー、型番又は製品名」は申請書と一致しているか。	
オ	設置予定製品の型番又は製品名がわかる書類（カタログの写し等）	
添付書類（「新築等の際に取付け」の場合）		チェック
ア	位置図（地図のコピー等）	
イ	住宅の建築主、所在、用途などが分かる書類（建築確認済証の写し等）	
	所有者・所在地が申請書と一致しているか。	
	助成対象は「住宅」であるので、「用途」が対象に合致しているか。	
ウ	設置予定製品の型番又は製品名がわかる書類（カタログの写し等）	
エ	見積書（消防防災製品等推奨証の対象機種の場合のみ必要）	
	あて名が申請者と一致しているか。	
	申請書に記載されているメーカー、型番又は製品名と一致しているか。	



## 完了届 提出時 チェック表

完了届		チェック
①	提出日が記入されているか。	
②	住所、氏名、日中連絡の取れる電話番号は記入されているか。	
③	「交付決定通知」に記載の「交付日」が正しく記入されているか。	
④	「交付決定通知」に記載の「交付番号」が正しく記入されているか。	
⑤	感震ブレーカーの設置が完了した年月日が記入されているか。	
添付書類（「既設分電盤を取替え」または「既設分電盤に取付け」の場合）		チェック
ア	領収証の写し	
イ	設置後の写真×2枚（分電盤の設置場所が分かる写真、分電盤を近くから映した写真）	
添付書類（「新築等の際に取付け」の場合）		チェック
ア	領収証等の写し	
イ	設置後の写真×2枚（分電盤の設置場所が分かる写真、分電盤を近くから映した写真）	
ウ	新築等したことがわかる書類（登記事項証明書または建築検査済証の写しなど）	

## 請求書 提出時 チェック表

請求書		チェック
①	提出日が記入されているか。	
②	住所、氏名、日中連絡の取れる電話番号は記入されているか。	
③	請求額が記入されているか。 （「助成金確定通知書」の「交付確定金額」を記入してください）	
④	振込先の口座は記入されているか。（申請者本人名義に限ります）	

## (参考2) 木造住宅密集地域対象地区一覽

地区名	区名	町名	区分
大杉・杉村地区	北区	生駒町、大蔵町、大杉町、神明町、長田町、中杉町、東大杉町、東大曾根町、東長田町、東水切町、水切町	全部
		大曾根一丁目、紅雲町、志賀本通、城東町、杉栄町	一部
米野地区	中村区	上米野町、郷前町、大正町、深川町	全部
		黄金通、権現通、下米野町、太閤通、長戸井町	一部
中村地区	中村区	大秋町、中島町、則武本通、松原町	全部
		寿町、太閤通、大門町、鳥居通、賑町、羽衣町、日吉町、本陣通、道下町、若宮町	一部
日比津地区	中村区	日比津町	全部
		高道町、本陣通、森田町	一部
御劔地区	昭和区	滝子通	全部
	瑞穂区	太田町、亀城町、雁道町、竹田町、船原町、平郷町、御劔町	全部
		堀田通、豆田町、瑞穂町	一部
大喜地区	瑞穂区	春敲町、大喜新町、大喜町、直来町、宝田町	全部
		上坂町、田光町、豊岡通、堀田通、豆田町、瑞穂町	一部
下之一色地区	中川区	下之一色町	一部
戸田地区	中川区	戸田一丁目、戸田二丁目、戸田三丁目、戸田四丁目	全部
		供米田三丁目	一部
桜・笠寺・本星崎地区	南区	西桜町、西田町、星園町、本星崎町、呼続五丁目	全部
		笠寺町、粕島町、桜本町、寺部通、戸部町、鳥山町、白雲町、星崎町、本地通、前浜通、松池町、松城町、呼続四丁目	一部
呼続地区	南区	呼続二丁目、呼続三丁目、呼続元町	全部
		菊住一丁目	一部
鳥羽見・甘軒家地区	守山区	市場、長栄、鳥羽見一丁目、鳥羽見三丁目、甘軒家、町北、町南、守山一丁目	全部
		鳥羽見二丁目	一部